

2 安心して暮らせる豊かな地域社会の実現

規制緩和や競争の激化により、様々な格差の拡大や地域社会の活力低下が顕在化してきています。

J Aは、農業を中心に地域に根ざした活動事業を展開する協同組合組織として、組合員・地域住民の「暮らし」に関するニーズに対応した、「J A暮らしの活動」を展開し、地域に協同の輪を広げます。

特に、食と農に関する国民的関心は高まっており、「J A食農教育」への取組みを充実するとともに、福祉と健康を核とした高齢者の生活支援に取組みます。また様々な対応をすすめます。

1. 「J A暮らしの活動」の展開

「J A暮らしの活動」の展開を通じて、J A運動に賛同する者を広くJ Aの仲間とし、協同の輪を広げていきます。

活動の実践に当たっては、地域の実情を踏まえ重点的に支援・推進する活動領域の明確化をすすめ、体制の強化と活動費用の予算化をはかります。

- 「J A暮らしの活動」の活動領域の明確化
- 推進体制の強化
- 「J A暮らしの活動」の費用の予算化

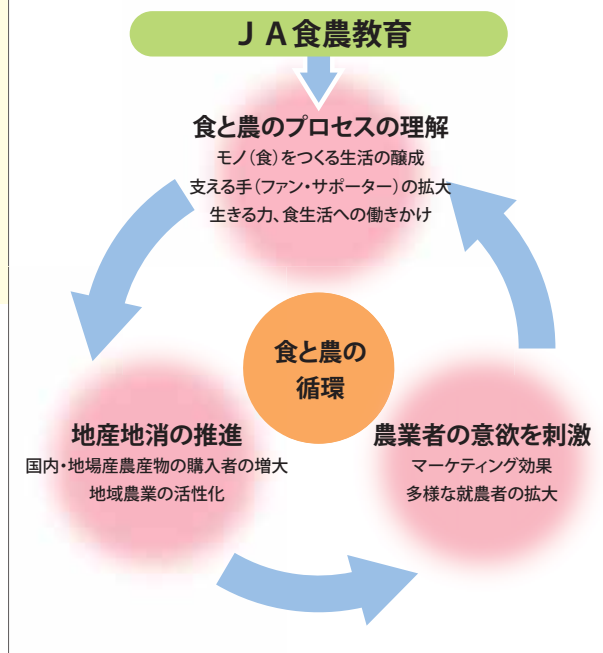
| 暮らしの活動 | 取組み(例) |
|---------|-----------------------------|
| 食農教育 | 学童農園、出前授業、農業塾、料理体験教室、バケツ稲 |
| 市民農園 | 市民農園、体験農園 |
| 田舎暮らし | 子ども交流プロジェクト、ふるさと回帰受け入れ |
| 高齢者生活支援 | 助けあい活動(家事援助、食事宅配)、健康・いきがい教室 |
| 環境保全 | 環境美化、エコライフ宣言、リサイクル |
| 子育て支援 | 子育てひろば、防犯パトロール・安全「見守り」 |

2. 食と農を結ぶ地域活性化

国民の食料・農業への関心が高まるなか、行政、学校、地域社会との連携により、「食と農の体験」の場の提供、学校給食への地場産農産物の供給拡大、地産地消運動の充実などを内容とする「J A食農教育」に取組みます。

- 地域が一体となった「J A食農教育」の展開
- 様々な「食と農の体験」の場の提供
- 学校給食等への地場産農産物の供給拡大
- 地産地消運動の拡大

● 食農教育の取組み効果

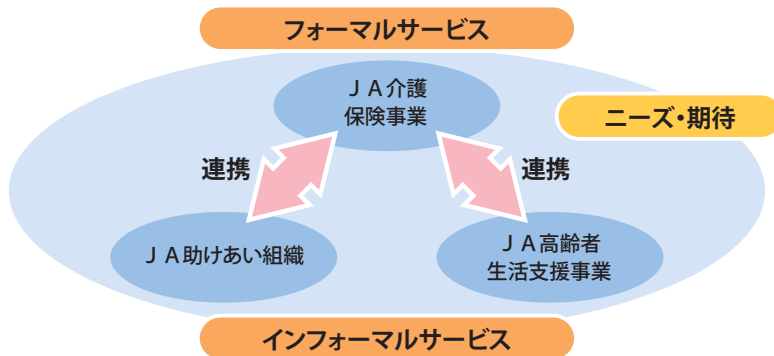


3. 福祉と健康を核とした高齢者の生活支援

「J A 健康寿命百歳プロジェクト」の展開を通じた介護予防活動や認知症への理解促進活動など元気高齢者に対する取組みをすすめます。また、介護保険事業ではカバーできない部分への対応として「J A 高齢者生活支援事業」を展開するとともに、J A ごとの特色を活かした J A 介護保険事業を展開します。

- 元気高齢者に対する取組み
- 介護保険事業の展開

● J A 高齢者福祉活動の展開



4. 地域コミュニティの活性化

多様化する組合員・地域住民のニーズに対応し様々な「場」を設定するとともに、防災・防犯活動などの地域貢献活動に取組みます。また、地球温暖化等環境問題が大きな社会的課題となるなか、J A および組合員組織による環境保全活動を展開します。さらに、生協・森連・漁連等の、協同組合組織等との連携を強化します。

- J A の地域貢献活動への取組み
- 地域における環境問題への取組み
- 様々な協同活動の「場」の設定
- 協同組織等との連携強化

● 「場」の設定の概念図

